

私たちは、情報を使う。  
 たくさんの電力も、使っている。

## 情報とあなたの中に。富士通の技術

この調べもの、すぐインターネットでやっておこなきゃ。  
 24時間、止まることなく情報を提供するサービスは、私たちの暮らしに欠かせないものになりました。しかし、その裏側では、膨大な電力を必要とするようになったのも事実。特に、サービスを提供している企業では、サーバシステム自体の電力に加え、サーバの熱を抑える空調設備が大量の電力を消費しているという問題がありました。その解決に向けて、富士通の最新鋭のデータセンターは、事業を停止させない高信頼の設計・設備とともに、省エネルギー化を追求。施設全体から個々の機器まで、電力・エネルギーの使用状況をリアルタイムで“見える化”し、そのうえで最適な空調制御を行っています。さらに、太陽光発電など自然エネルギーの利用によって、施設の電力を、従来に比べ約40%削減\*しました。暮らしやビジネスを見えないところで支えるデータセンター。情報利用をもっと便利に、地球環境にもっとやさしく。富士通は、最先端のICTで答えを出していきます。



\*当社データセンター、2007年ファシリティとの比較(当社調べ)

富士通データセンター サーバルーム

<http://jad.fujitsu.com/dc/>

暮らしと富士通 ⑤



愛する街の暮らしの中で、  
炎はいつも、ぬくもりでいてほしい。

## 消防とあなたの間に。富士通の技術

火の元は、きょうもしつかり確認しなくちゃ。

暮らしにぬくもりを灯す炎は、ときに、脅威の炎にもなります。もしもの火災から、大切な生命を守りたい。富士通は、全国各地で最先端の「消防指令システム」を築いています。奈良市消防局では、通報が入ると住所や目標物をもとに地図を表示し、災害地点を特定。市内すべての消防車・救急車の位置をGPSでつねに把握し、現場にいち早く到着できる車両を自動編成します。各車両に搭載されている画面には、指令内容・災害現場地図・消火栓などの各種情報を表示。迅速かつ的確な現場対応を可能にしています。また、通報受け入れは、携帯メール・FAXや、5カ国語にも対応できるシステムです。いつ起こるかかわからない災害には、一分一秒を争う即応性と正確な情報が欠かせません。人びとの安心・安全な暮らしへの願いを、信頼の情報ネットワークにかえて、富士通のICTが、あなたの街を見守り続けます。



奈良市消防通信指令総合システム

<http://jad.fujitsu.com/fd/>

暮らしと富士通 ④



日本がおいしいと、私たちはうれしい。

## 農業とあなたの間に。富士通の技術

このおにぎり、とってもおいしいね。

私たちの食を支えてくれるお米や野菜。それは、豊かな自然と、生産者の方々の知恵と経験の賜物です。富士通はいま、農業をICTで進化させようとしています。たとえば、気温や日射量、土中の温度・水分など農地の状態や農作業の状況をさまざまなセンサーで把握。作物の生育状況などは衛星からも見守ります。いつでもどこでも“見える化”することで、広大な農地でも変化に素早く対応でき、作業の無理・無駄をなくします。また、収集した各種データの分析とともに、ベテラン生産者のノウハウをデータベースとして蓄積・共有できるシステムも開発。農作物づくりの失敗を減らし、生産性の向上、効率的な経営を支援します。今後は市場のネットワークと連携して、可能性はさらにひろがっていくでしょう。食料自給率の向上や食の安全と安定供給、そして、農業の担い手づくりにも富士通はお役に立っていきたい。あしたの食卓に、よりおいしい実りがありますように。



新福青果  
GPSの位置情報で作業履歴を管理

<http://jad.fujitsu.com/agri/>

暮らしと富士通 ③

夢をかたちに

shaping tomorrow with you

天気予報って、わたしの元気予報かもしれません。

## 気象とあなたの中に。富士通の技術

この天気、いつまで続くのかな。

私たちは、刻々と変わる空のもとで暮らしています。気象庁の地域気象観測システム「アメダス」。全国約1,300か所で降水量、気温、風向・風速、日照時間などを常に観測し、その膨大なデータを収集して計算、配信しています。絶え間なく変化する気象情報に24時間365日対応し続ける、高い信頼性が求められるこのシステムを富士通が支えています。さらに、アメダスのデータや予報情報などを、全国各地の自治体や報道機関などに伝える「気象情報伝送処理システム」も開発。より多くの情報をノンストップで配信することで、台風や大雨などの予報や警報も、いち早くお知らせできるのです。天気は、みんなの暮らしの元気につながっている。だからこそ、いつでも、より正確にお伝えしたい。きょうも、あなたに届く気象情報に富士通のITが役立っています。



<http://jad.fujitsu.com/amedas/>

暮らしと富士通 ②

夢をかたちに

きょうも私たちには、  
満天の謎が降りそそいでいます。

## 宇宙とあなたの中に。富士通の技術

宇宙って、どこまで続いているんだろう。

夜空を見上げるたび、私たちは好奇心をふくらませてきました。国立天文台ハワイ観測所にある巨大望遠鏡「すばる」。世界最大級の鏡で、人の目の6倍以上の感度で遠くを見わたせます。宇宙で最も遠くにあるブラックホールを見つけたり、ダークマターと呼ばれる未知の物質を探索したり、約137億年前に起こったといわれる宇宙誕生のビッグバンをとらえる挑戦をしています。富士通は、この望遠鏡を自動でコントロールする観測制御システムを開発。さらに、すばるの観測データを東京の三鷹天文台へ伝送し、その解析も支えています。また、1999年の初観測から10年間分、1億画素のデジタル画像100万枚に相当するデータを蓄積・管理して、世界中の誰もが検索できるシステムもつくりました。もっと、宇宙を知りたい。もっと、宇宙の謎を解き明かしたい。そんな多くの人びとの思いに、富士通は、すばるとともに応えていきます。(画像提供: 国立天文台)



すばる望遠鏡

<http://jad.fujitsu.com/subaru/>

暮らしと富士通 ①

夢をかたちに